

東大発＜古代ギリシャ演劇＞のギリシャ演劇祭招待公演を実現させたい！

～現地への渡航費について支援のお願い～



東京大学の学生を中心に古代ギリシャ演劇の古代ギリシャ語での上演に取り組む「古代演劇クラブ」です。このたびギリシャ共和国デルフィで今年7月に行われる演劇祭「ANIMART」からの招聘をいただきましたが、現地への渡航費について支援を必要としています。

▼これまでの活動

古代演劇クラブは、東京大学西洋古典学研究室および駒場キャンパスで活動する劇団の学生を中心に2014年に結成されました。これまでに取り組んできた作品は、紀元前4世紀末～3世紀初頭のアテネで活躍した喜劇作家メナンドロスの『エピトレポンテス（辻裁判）』と『デュスコロス（人間嫌い）』で、それぞれ一貫して**古代ギリシャ語**（日本語字幕を舞台上に投射）で上演を行ってきました。西洋古典学の専門家の協力を仰ぎながら、俳優をはじめとして確かな実力を備えた劇団のスタッフとともに古代ギリシャの演劇を現代日本での鑑賞に耐える形で蘇らせ、各所で高い評価をいただいています。

2015年9月には**京都大学で遠征公演**を行い、予想を越えた多くの方々にご覧いただいたほか、同11月の駒場祭では俳優・演出家の佐藤二葉さんに作曲・竖琴演奏でご参加いただき、『デュスコロス』に**歌を取り入れた上演**を実現するなど、新しい試みを続けてきました。また過去の公演作品については、Youtubeにて公開しています。

▼招聘の経緯と公演内容

Youtubeに投稿した公演動画は多くの海外の方にもご覧いただき、古代演劇クラブはこのたび、**アポロンの聖地として知られるギリシャ共和国デルフィで今年7月に開かれる演劇祭「ANIMART」からの招聘をいただきました**。この演劇祭で、これまで取り組んできたメナンドロスの『エピトレポンテス（辻裁判）』を7月15日（前後の可能性あり）に上演する予定です。しかし残念ながら、**渡航費**については自己負担ということで、そのすべてを自分たちで賄うのは難しい状況です。そのため、是非皆様のお力をお借りしたく、このプロジェクトを立ち上げさせていただきます。

▷ **詳細は下記プロジェクトページをご覧ください！**

<https://camp-fire.jp/projects/view/25596>

〈 東大発 古代ギリシャ演劇 [検索] 〉

